

自社のCO₂排出量を算定・可視化!



Zero-Carbon-System[®]

たん さ く

炭削くん

肥後銀行では、お客さまのCO₂排出量算定及び可視化をご支援する Zero-Carbon-System、通称【炭削くん】を開発しました。エネルギーや電力使用量から、自社のCO₂排出量の算定が可能です。

脱炭素経営の第一歩をご支援します!

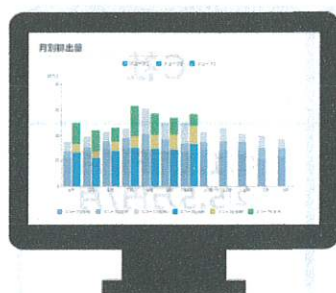
● 炭削くんの特徴

排出量の算定が
簡単

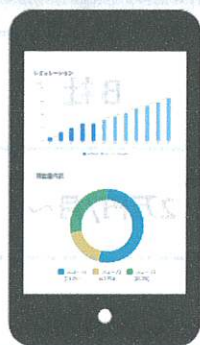
自社排出量の
可視化

Scope1~3
算定可能

PC・スマホ OK
**マルチデバイス
対応**



※画面はイメージです



● お申し込みはこちら

<https://zero-carbon-system.jp/register?bankCode=0182>



導入企業 2000 件突破!
(2024年7月20日時点)

詳しくは当行ホームページ、もしくは
お近くの営業店にお問い合わせください。

● 炭削くんの機能

電気、エネルギー等の各種使用量データをシステムに入力

- ① 企業活動全体のCO₂排出量算定* (Scope1,2,3) および可視化
- ② 排出量削減目標の設定及び進捗管理
- ③ 算定結果のレポート出力

※算定方法については第三者認証を取得予定

システム
利用料金

ご利用開始から1年間は**無料!**

2年目以降
月額 **2,200** (税込) 円~

※ご利用ユーザー数により異なります

SDGsの第一人者である
慶應義塾大学 蟹江教授コメント!

脱炭素はSDGs達成へのカギとなります。多くの目標達成に関わる取り組みだからです。これまで難しいと思われていた、排出量の可視化。これを低価格で簡単に出来るようにした「炭削くん」、おススメです!



脱炭素経営に向けた CO₂排出量算定

脱炭素経営は、まず自社の「使用エネルギー量の把握」による排出量（下図、Scope 1, 2）算定が、出発点となります。今後は自社だけでなく、事業活動全体での排出量（下図、Scope 3）の把握、削減に向けた取り組みも求められます。



熊本県も 2050 年までの
カーボンニュートラル達成を宣言

脱炭素経営に取り組む意義



【取引先・サプライヤーへの訴求】

新規サプライチェーン
参入の可能性



【資金調達手段の拡大】

サステナブルファイナンス等
の融資商品拡充



【脱炭素に関する規制の強化】

外部への開示義務の拡大



【コスト削減・利益アップ】

エネルギー等の効率利用
によるコスト削減

炭削くん和他社システム

	Zero-Carbon-System [®] 炭削くん	A社	B社	C社
利用料金	2,200円/月	プランA : 5.5万円/月 プランB : 2.2万円/月	2万円/月~	①1.1万円/月 ②5.5万円/月
	1年無料	2ヶ月無料	-	-
算定範囲	Scope1,2,3	Scope1,2,3	Scope1,2,3	①Scope1,2 ②Scope1,2,3



Zero-Carbon-System[®]

たん さ く

炭削くん

炭削くんに関するお問い合わせ

＼行こう、CO₂ゼロへ！／

0120-15-4020

受付時間 / 【平日】9 : 00 ~ 17 : 00 (銀行休業日は除きます)